

持続可能なシステムを

第2回コンソーシアム会議

8日、道CLASSプロジェクトにおける第2回探究コンソーシアム会議をオンライン開催した。コンソーシアムの参加者約10人が出席。本年度や来年度の活動に関して情報を共有し、意見を交わした。



し、忌憚（きたん）のない意見を求めた。
十勝教育局による事業説明や同僚職員による本年度の活動、次年度の構想などの説明に続き、参加者間で協議。

「参加者から「類型に納まらない生徒の関心にはどのように対応するか」との質問が上がり、類型別探究活動を進める上での課題が明確となった。また「自己理解を深める機会を設けることで、探究活動に自主性が生まれるのでは」という意見が上がった。

同プロジェクト連携校の本別高校は、探究活動を通して「地域全体で子どもを育てる意識が高まっている」とした一方で「活動を持続可能にしていくシステムづくりが課題」と述べた。

オンラインで約10人が参加